

6月19日（月）

8番 内田俊和 議員

質問事項	質問の趣旨
1 朝地町綿田地区で発生した地すべりについて	① 現在の災害状況について。 ② 災害対策基本法に基づき警戒区域を指定したとのことだが、その内容は。 ③ 避難者の状況について。 ④ 被災者に対する対応は。 ⑤ 今後の見通しについて。
2 農業振興について	第3次農業振興計画について、以下の点について伺う。 ① 担い手対策について。 ② 改廃農地対策について。 ③ 水田農業の生産振興とは。 ④ 畜産の振興と見通しは。 ⑤ 安心、安全農業の推進は。 ⑥ 高齢化農業の推進は。 ⑦ 6次産業化の推進は。 ⑧ 鳥獣害対策の推進は。

13番 衛藤正宏 議員

質問事項	質問の趣旨
1 市長の施政方針について	<p>新市長の目標とする豊後大野市の未来像をお聞きします。</p> <p>① 市民の暮らしを守る経済対策について。</p> <p>② 人口減少対策とあわせて子育て支援について。</p> <p>③ 基幹産業である農業施策について。</p> <p>④ 企業誘致と就職支援について。</p> <p>⑤ 市民の命を守る豊後大野市民病院について。</p>
2 議会提出の政策提言について	<p>① 政策提言への対応を今後どのように進めていくのか。</p>

15番 宮成昭義 議員

質問事項	質問の趣旨
1 職員に対する退職勧奨及び職員採用について	<p>① 市は合併後から昨年度まで、早期退職希望者を募ってきたが、今後も早期退職者を募るのか、その考えを伺う。</p> <p>② 新規採用職員については、合併後3人枠の中で採用してきたが、今年度から退職者の半数程度とのことで採用した、今後この考えは変わらないのか伺う。</p>

2 大分都市広域圏構想について	<p>① この広域圏構想は7市1町で構成され、昨年3月に発足、1年余りが経過する中、どのような推進状況なのか伺う。</p> <p>② 広域圏形成にあっては、「産業」「都市機能」「住民サービス」の3つに区分され、方向性や基本的な連携項目が示されているが、本市として具体的にどの項目を基本に施策を展開しようとしているのか伺う。</p>
3 公共施設内における用具、器具等の点検、整備について	<p>① 公共施設内における用具、器具の点検・整備等は、いつどのような状況で実施されているのか伺う。</p>

17番 衛藤竜哉 議員

質問事項	質問の趣旨
1 川野新市長の市政への考え方・取組方について	<p>難題多き豊後大野市で、取組中、また取組を検討中のような施策・事業等がありますが、市長としてそれらにどのような采配を振るうのか期待し、数点お伺いします。</p> <p>① 行財政改革への取組として、これまで以上に厳しい取捨選択を行う考え方、決意は。</p> <p>② 暮らしの安全・安心への取組として、自主防災組織の強化対策について、また自治区の再編計画は。消防団の再編計画は。</p>

2 支障木（竹・草を含む）伐採の取組について

市内を回ってかなりの支障木等があることを再確認しました。またそのため関連性のある事象が起こっているように感じています。

例えば、木や竹、草が車上まで覆い、大型トラックや大型バスが通りづらい。枝を折る等でボディに傷が入る。後続車等の走行を妨げるなど。

また、道路の側溝に大量の落ち葉が堆積し、雨降りや農業用の通水の際には走行の妨げにもなります。このような状況が多く見られることは、観光面や感情面、ひいては財政面においても大きな負になるものと感じます。

地域住民の作業等に期待はしますが、高齢化の波が早く、対応できない地区はさらに増えるでしょう。

市として対策が必要と考えているのですが、あらゆる方面から早急に検討していただきたいと思います。

支障木伐採条例（仮称）を作り、取り組んで行くこともあり得ると思いますが市の見解を伺います。

6月20日（火）

2番 嶺 英治 議員

質問事項	質問の趣旨
<p>1 旧緒方工業高校跡地の活用について</p>	<p>旧緒方工業高校は国道502号沿いで緒方町の中心にある。大分県から土地が払い下げられ、今後の活用について、緒方町民はもとより市民の関心も高い。近隣住民にとってはなおのこと、町の活性化につながる活用を期待する声も多い。</p> <p>今回執行部から校舎の一部解体費用増額補正の提案もあった。旧緒方工業高校の一部解体後の跡地の活用について市長の考えを伺う。</p>
<p>2 教育方針について</p>	<p>施政方針の「豊かな心と学ぶ意欲を育むまち」の項で、「芯の通った学校組織」や「豊後大野市の将来を展望できる子どもの育成」という方針があるが学力向上のみの心象を受ける。それも必要と理解はしているが、子どもの「やる気」「地域を思う心」を醸成する取り組みが大事だと考える。</p> <p>その取り組みとは、大人が見守る中で、豊後大野市ならではの、いろんな体験をしてみることが「やる気」「地域を思う心」という情操を育むことになるのではないかと考える。</p> <p>結果として「豊後大野市で職につき暮らし続けたい」「市外や県外に出たとしても戻ってきたい」「戻れなくても生まれ育ったふるさと豊後大野に思いをはせ続けている」、そんな郷土愛あふれる大人に育っていくものと考えているし、そのような子どもが増えることを期待している。</p> <p>郷土芸能や文化、伝統を学校や地域で手を取り合って、一緒に守っていかうとする姿勢や取り組み（豊後大野市ならではの予算配分）が、持続可能な豊後大野市づくりの第一歩につながっていくものと考えている。</p> <p>市長の考えを伺う。</p>

12番 小野泰秀 議員

質問事項	質問の趣旨
1 市長の基本姿勢について	① この度の市長選挙の結果をどのように分析し受け止めているのか。 ② 行政を執行していくなかで市長が果たすべき役割と、どのような信条と決意をもって望まれるのか。 ③ 豊後大野市の将来像をどのように描いているのか。
2 平成 29 年度 予算編成について	① この度の肉付け予算は、市長の政策がいかされた予算なのか。 ② 本予算編成の中で何を政策の柱としたのか。 ③ 予算編成の基本理念と基本方針は。
3 少子高齢化、人口減少について	① 少子高齢化、人口減少が加速する中で、これに歯止めをかける対応策は。

6番 川野優治 議員

質問事項	質問の趣旨
1 再生可能エネルギー（派生するエネルギーを含む）について	① 新電力会社及び地域エネルギー会社の概要と経営見込みを伺う。 ② バイオマス発電所周辺の粉じん等の被害についての市の認識と対応策を伺う。

2 観光行政について	<p>本市は観光行政のけん引役である観光協会を廃止し、代わりに里の旅公社を設立した。発展的解消ということであったが、里の旅公社は宿泊業が主であり、本市の魅力を発信し、観光客を誘致する組織としては不十分なものと言わざるを得ません。</p> <p>組織の大改革が必要を考えるが、市の見解を伺う。</p>
------------	---

3番 吉藤里美 議員

質問事項	質問の趣旨
1 定住対策について	<p>現在、本市の定住促進事業は、市長の施政方針にも掲げられている空き家バンク事業に関する補助金をはじめ、各種補助制度があります。しかし、市内の労働力不足は深刻な問題になりつつあり、今後、既存の事業の拡大や新規事業の創設は考えられないか伺います。</p> <p>① 移住奨励金の対象者の拡大はできないか。</p> <p>② 若者の定住を図るため、奨学金返還の補助はできないか。</p>
2 市民の飲料用水について	<p>平成28年3月31日現在の市営水道の給水人口は、63.3%であり、4割近くの市民の皆さんが、個人や組合水道で飲料水を確保しています。</p> <p>現行の飲料用水施設改善に関する補助金の交付対象は、新規の井戸の掘削及び新規水道施設工事のみであり、施設の更新や修理の場合は全額自己負担しています。</p> <p>命の源である飲料水の供給は市の責務であると考えますが、市長の考えを伺います。</p>

6月21日（水）

9番 神志那文寛 議員

質問事項	質問の趣旨
<p>1 川野市長の市政を問う</p>	<p>① 機構改革（課制から部制への変更）は、何を目的とするのでしょうか。</p> <p>② 大分県一高い介護保険料と、高止まりしている国保税の引き下げについて、市長の考えは。</p> <p>③ 農林業の振興について 6次産業化はこれまでも取り組まれてきましたが、何が課題と考えますか。市長選挙での公約では、「強力に推進」「積極的な支援」とありますが、何か新たな策がありますか。 全ての農林業者の所得向上のためには、価格保障の引き上げが必要ではありませんか。</p> <p>④ 子育て支援について 市長選挙での公約では、「子ども医療費の全額助成は、利便性の高い支給方式への変更検討」とのことですが、その内容を具体的に伺います。 子ども医療費無料の制度は、窓口でいったん負担する「償還払い」を無くし、すべて、窓口負担が無い「現物給付」にすべきではありませんか。さらに、18歳までの拡大が必要と思いますが、市長の考えは。</p> <p>⑤ ジオパークの再審査に向けて 本年秋に行われる再審査について、条件付き再認定になってしまうのではとの懸念の声があります。 市長は、再審査に向けた課題をどのようにとらえ、どのように推進しますか。</p>
<p>2 子育て支援の拡充を</p>	<p>① 入学準備金（就学援助）の引き上げと、前倒し支給を。</p> <p>② 学校給食の無償化、または一部補助による、保護者負担の軽減を。</p>

4番 穴見眞児 議員

質問事項	質問の趣旨
<p>1 豊後大野市内における携帯電話不感エリアについて</p>	<p>① 市内では、携帯電話の不感エリアがありますが、近い将来南海トラフ地震の発生が予想され、また近年では急激な気象条件の変化による豪雨災害など予測できない出来事が発生しています。このような状況の中、地域によっては固定電話でしか救急車が呼べない、外部から来た人が携帯電話の使用ができないため固定電話を借りに来た等の事例があります。</p> <p>市民の安心安全や利便性を考えるとき、携帯電話の中継基地の設置を積極的に働きかける必要があると思われませんが、市としての見解を伺う。</p> <p>② 不感エリア解消のための、今後の施策について伺う。</p>
<p>2 市民病院の利用状況について</p>	<p>① 市外を含む全体の利用状況、市内全体の利用状況、市内各町の利用状況を伺う。</p> <p>② 利用状況によっては、利用比率の高い地域にコミュニティバスの増便を考えても良いのではないかと。市の見解を伺う。</p> <p>③ コミュニティバスについては、市民病院まで行くのに乗り換えが必要で時間がかかり、不便との意見もあるが、路線の見直しや検証等を行っているか、また行っている場合はその頻度について伺う。</p>
<p>3 清川町平石に係る轟橋の災害復旧工事について</p>	<p>① 轟橋の災害復旧工事について、これから雨期を迎え工事にも支障が出ることが予想されるが、工事発注から現在までの進捗状況と今後の見通しについて伺う。</p>

1 番 後藤雅克 議員

質問事項	質問の趣旨
1 副市長人事について	① どのような考えで人選をされているのか伺います。 ② いつごろを目途に提案する予定か伺います。
2 介護保険料について	介護保険料は平成 30 年度より第 7 期となり、保険料が改定されますが、大分県内で一番高い介護保険料をどのようにしていくのか、第 7 期介護保険料設定に向けての考えと意気込みを伺います。
3 職員の対応について	市民より窓口対応の職員に対するご意見をいただきます。市職員（臨時、嘱託職員含む）に対する教育の現状と今後の職員教育（研修）について伺います。